

「勉強合宿」スケジュール

	1日目	2・3日目	4日目
7:00		起床 朝食	起床 朝食
8:00			
9:00	集合・出発式	勉強3時間	勉強2時間30分
			閉校式
12:00	昼食	昼食	昼食
13:00	開校式		
14:30	勉強3時間	勉強4時間	解散16:00
17:00			
17:30			
18:00	夕食	夕食	
19:00	勉強2時間	勉強2時間	
21:00	勉強3時間	勉強3時間	
0:00			

*「勉強合宿」の実施要綱(概略)より作成

どう思いますか？ 小中一貫校「合宿」深夜0時まで勉強

「教育改革」がスタートして10年経過。全国初の学校選択制、学力テスト、小中一貫校など進め、子どもと学校を成果で競わせてきました。そんな中、深夜0時まで子どもを勉強させる「勉強合宿」という事態までうまれています。

一日12時間勉強 基準点達成まで 全員テスト 不参加は欠席扱い

「勉強合宿」を計画しているのは、ある施設一体型の小中一貫校。実施要綱によると、対象は8年生(中学2年生全員)。夏休みに国の教育施設で三泊四日、朝9時から深夜0時まで、一日12時間も勉強。その上、「漢字・単語・計算・年表・元素記号」などの全員テストを実施し、「基準点達成まで繰り返し」とあります。上級学校から講師を招いて特別授業なども計画。費用は一人当たり19000円の自己負担。授業として位置づけ、不参加は欠席扱いになります。

この小中一貫校は「教育基本構想」に「各クラス1名以上の日比谷高校レベル合格を目指す」を掲げ、同校ホームページのトップに日比谷高校など卒業生の「高校別合格者数」を掲載しています。この基本構想には全体のレベルアップの目標はありません。有名高校に何人合格させるかが関心の的とは、公教育のやることなのでしょうか。

区教育委員会は合宿の目的を、「きちつとした環境の中で勉強する習慣を体感させる」などと説明しました。しかし、こうしたやり方はかえって勉強嫌いをつくるのではないかと心配も広がっています。みなさんはどう思いますか？

ついに少人数学級が実現!

今年4月から、ついに東京でも少人数学級が実現。小1と中1がひとクラス40人から39人になりました。これで少人数学級は、全ての都道府県で導入されました。品川でも1万人を超える署名が集まるなど、長年の都民の運動が実を結びました。一人ひとりの子どもに目がゆきとどく30人学級を保護者・教職員は切望しています。共産党はさらなる拡大を求め、みなさんと力を合わせます。

特養老人ホーム 八潮以後の計画を早く!

八潮に来年5月、特養老人ホーム(定員81名)が開設されます。品川区は「特養ホーム増設は終わった」と、2000年以降特養ホーム増設をストップしてきましたが、区民運動が広がり共産党も議会でとりあげて実現したものです。しかし、入所は550人も待っており、引き続き増設は急務です。

品川区は昨年策定した長期計画に、八潮以外にも特養ホーム整備(建設)を検討すると明記。現在、建設のための土地を探している段階です。ところが、区は「効率がいい大規模な施設にしたい。そのために3000平方メートル必要」と説明しています。品川区内でこれだけ広い土地は簡単に見つかりません。共産党は小規模でも必要数を早く建設するよう提案しています。

一方、他党はどうでしょうか。3月2日の区議会厚生委員会で、特養ホーム増設を求めた請願(品川の医療と介護をよくする会提出、署名3112筆)が審議されました。ところが「一日も早く八潮に続く特養ホームの増設」をとの願いに自民、公明、民主が反対し否決。自民党は「(特養は)必要だが土地がないのでかたがない」と反対理由をのべました。緊急性をどう考えているのでしょうか。

第7回区民アンケート中間報告 ご協力ありがとうございます **日本共産党**

税金や社会保険料などの負担についてどう感じますか

変わらない 5.2%

仕方がないと感じる 29.5%

重いと感じる 65.2%

小中一貫校、一貫教育についてどう思いますか

賛成 39.2%

反対 26.9%

わからない 33.8%

特養ホームは入所待ちが500人超。高齢者施設をどうお考えですか

利用料が高くていい施設を希望 10.6%

利用料が安い施設を希望 67.9%

その他 21.5%

建物の高さ制限についてご意見は

環境と条件による 0.1%

わからない 12.6%

制限は必要ない 12.7%

高さ制限を設けるべき 74.7%

自営業者の方の不安、営業上の問題をお聞かせください(複数回答)

1. 売上げの減少 65.4%
2. 税金・社会保険料が高い 51.5%
3. 注文の減少 38.7%
4. 単価引き下げ 27.4%
5. 資金繰り 24.1%
6. 原材料・経費の高騰 15.8%
7. 後継者不足 13.9%
8. 人材不足 12.0%
9. 固定費(家賃・動力など)が払えない 12.0%
10. その他 16.9%

子どもを産み育てるための支援として何を求めますか(複数回答)

1. 産科、小児医療の体制の充実拡充 64.4%
2. 認可保育園の増設 62.5%
3. 経済的負担の軽減 57.2%
4. 労働条件の改善 44.8%
5. 父子・母子家庭の支援 33.2%
6. 幼稚園の充実 23.4%
7. 遊び場の整備 21.3%
8. 相談事業の充実 14.1%
9. その他 8.9%

区内では、再開発により高級マンションに巨額の税金が投入されています。ご意見をお聞かせください(複数回答)

1. 税金投入はやめるべき 56.2%
2. 特養など身近な公共施設建設に切り替えるべき 46.5%
3. 公営住宅建設に切り替えるべき 38.1%
4. 再開発は必要である 17.0%
5. わからない 5.7%

—全文ホームページに掲載予定—